

# 神保町周辺活性化デザイン計画 2018

共立女子大学

家政学部 建築・デザイン学科

デザインコース

グラフィックデザイン演習Ⅲ

## プロジェクトについて

### グラフィックデザイン演習 III 「神保町周辺活性化デザイン計画 2018」

共立女子大学家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース

担当教員：林田廣伸、田中裕子 担当助手：村瀬彩奈 デザインコース4年学生 27名

共立女子大学の家政学部建築・デザイン学科に設けられているデザインコースは、主にプロダクトデザインとグラフィックデザインの研究分野で構成されており、豊かで高度な「知と女性らしさの溢れる感性」を養うことを目標に、日々研究・教育が行われています。本稿では、「神保町周辺活性化デザイン計画2018プロジェクト」と銘打ち、本デザインコースの学生が取り組んだ実践学習について、その過程と成果をご紹介します。

さて、この実践学習ですが、はじめにその発端となっている学生の教育カリキュラムにふれたいと思います。本デザインコースでは、1年次から3年次までに、デザインを学ぶための周辺基礎知識からはじまり、実践的な専門分野へと順次取り組んでいきます。そして、総仕上げとなる4年次には、設定されたテーマに基づいて企画・実施した市場調査を行い、その解決策としてデザイン提案を行う演習に取り組めます。

4年次担当の「グラフィックデザイン演習 III」は、グラフィックデザイン演習の総仕上げの授業です。本年度は、その演習テーマに「神保町周辺活性化デザイン計画2018」を掲げ、4月から7月末までの計15回にわたり演習授業を行いました。履修生は6つのチームに別れ（計27名、1チーム4～5名）、全体を統括するプロデュー

サーをはじめ、ロゴやシンボルマークなどのアイテムのデザインや、ポスターといった各媒体のデザインなど、それぞれに役割を担いチームで作品制作を行いました。チームという演習形態は、卒業後の社会生活で必要となる様々な経験と知見を養う狙いもあります。

本年度の6チームは、それぞれ次に挙げる個別テーマに取り組まれました。いずれのチームも、はじめに市場調査としてチームで神保町および個別テーマについて歴史研究、また実地見学による立地・環境の調査を行い、神保町周辺の理解を深め、そこから見出した課題に対してチーム独自に戦略・コンセプトを固めて行きました。根底にある大きな戦略ラインは、「遊び・夢・ロマンの心、神保町」です。

複数回のプレゼンテーションやチームの中での意見交換、教員の指導を通じて、ロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアルが次第にブラッシュアップされていきます。そして、最終日には学生チームによる最終プレゼンテーションが行われ、古書店・新刊書店・出版社・スポーツ店・飲食店・メディア媒体・金融機関等、神保町およびその周辺で事業を営む企業経営者、大学関係者、千代田区役所の方々など、およそ52名の方々にご臨席いただきました。そして、各デザイン計画について活発なご意見・ご感想をいただき、大変有意義な発表会となりました。

#### <学生が取り組む6つのテーマ>

##### 神保町周辺活性化デザイン計画2018プロジェクト

1. 神保町マンホールのフタ・プロジェクト
2. 本・楽器・スポーツ大バザール会・プロジェクト
3. アマゾンをぶっとばせ！新刊書店・プロジェクト
4. 神保町無名路地開発・プロジェクト
5. 神田古書店連盟のれん・プロジェクト
6. 神保町グルメかるた・プロジェクト

#### <戦略ライン>

遊び・夢・ロマンの心、神保町



### ● プロセス（授業シラバス）

回	月日	課題	内容・課程	備考
1	4/13	ブリーフィング（この演習の目的） 神保町の把握（地域を知る） 学生が取り組む6つのテーマ 1. 神保町マンホールのフタ・プロジェクト 2. 本・楽器・スポーツ大バザール会・プロジェクト 3. アマゾンぶっとばせ！新刊書店・プロジェクト 4. 神保町無名路地開発・プロジェクト 5. 神田古書店連盟のれん・プロジェクト 6. 神保町グルメかるた・プロジェクト  の各テーマをグループで選択する。	演習方針解説 神保町活性化デザイン計画プロジェクト チーム分け/1チーム4～5名で構成 チームリーダー（プロデューサー） ロゴ・シンボルマークデザイナー ポスターデザイナー シンボル（キャラクター）デザイナー イベントデザイナー Webデザイナー 4～5名×6チーム=27名	シラバス配布 役割を分担
2	4/20	神保町研究 1. 神保町の歴史 2. 各テーマの探求（立地と環境の把握）	チーム単位による研究	印刷物やネット上の資料収集。 その後、書類として作成。
3	4/27	実地調査 各テーマの探求（立地と環境の把握）	チーム単位による調査 調査方法の研究	印刷物やネット上の資料収集。 その後、書類として作成。
4	5/11	実地調査発表	各チームで発表して、情報を全員がシェアする。	スケッチや書類による発表
5	5/18	戦略・コンセプトメイキング 4 Steps Planning Methods を使用 キーメッセージ、キービジュアルの開発	独自の戦略・コンセプトの確立 アイデアのラフスケッチ	スケッチや書類制作 コンセプトの設定自体に アイデアが必要で重要。
6	5/25	コンセプトメイキングの発表	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	スケッチや書類による発表 （模造紙使用可）
7	6/1	コンセプトに添ったロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアルのアイデアスケッチ制作	各自同時並行作業	意欲あるアイデアスケッチ
8	6/8	ロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアルのアイデアを発表	アイデアを発表 発表の素材は限定しないが、理解してもらうにはどうしたらいいか考える。	意欲あるアイデアスケッチ
9	6/15	ロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアル等を有機的にそれぞれが制作	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
10	6/22	制作中間発表 授業見学会	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	制作物を簡易プリントして発表
11	6/29	ロゴ・シンボル（キャラクター）・キービジュアル等を有機的にそれぞれが制作	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
12	7/6	制作されたロゴ・シンボル（キャラクターなどをコンセプトボードにまとめる。	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
13	7/13	制作されたイベント、グッズ提案などをボードにまとめる。	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
14	7/20	1. キービジュアル（ポスター） 2. コンセプトボード 3. ロゴ・シンボル（キャラクター）提案 4. イベント提案ボード 5. グッズ提案（プロトタイプ可） 6. 私たちの考える神保町マップ	各チームで作業分担を決め、制作に入る事。	イラストレータやフォトショップ 使用
15	7/27	完成発表、講評会 （千代田区役所の方々、地域の方々ご来校）	全員がプレゼンテーション 聴いている学生はコメントする。	プレゼンテーションの準備と 時間配分

## チームが生み出す、デザインの力。

デザインは個人制作のように思われがちだが、実はチーム制作である。

実社会においては、たとえ担当するデザイナーが1人であっても、それを管理する上司、それを売り込む営業マン、そしてクライアント（依頼主）らが拘って、やっと一つの仕事の実現する。

今回の演習では、学生は4人でチームを組み、6つのチームが誕生した。チームでは、チームリーダー、ロゴ・シンボルデザイナー、ポスターデザイナー、キャラクターデザイナー、イベントデザイナー、Webデザイナーなどいくつかの役割をそれぞれが担い、協議・協働しながら進めていった。

当然、意見の違いもある。進行する上でのスピードや波長の違いもあったろう。学生はこれらを越えて、テーマとなっている課題をデザインという手段で解決しなければならない。そして、それが神保町という地域の活性化に役立つ内容でなければならないわけだ。これらを箇条書きにすると、

- ① 個人と集団-----私とチームのあり方を学ぶ。
- ② 問題解決能力 ----- デザインを手段として、問題をあぶり出し解決する。
- ③ 神保町という地域 ----- 地域社会を知り、連帯意識を高める。

と言えようか。私たち教員も学生も、社会に機能するデザインの力を信じている。そのデザインの力はなかなか個人では成し得ず、人と人との豊かなコミュニケーションの上において初めて成り立つ。

7月27日（金）の最終発表会には、多くの地域の方々にご臨席を賜り、活発で有意義な意見交換ができた。その事を学生諸君に実体験してもらう為に、このグラフィックデザイン演習Ⅲ「神保町周辺活性化デザイン計画2018」はある。

## 目次

プロジェクトについて 2

神保町周辺活性化デザイン計画2018プロジェクト

1. 神保町マンホールのフタ・プロジェクト 6
2. 本・楽器・スポーツ大バザール会・プロジェクト 12
3. アマゾンをぶっとばせ！新刊書店・プロジェクト 17
4. 神保町無名路地開発・プロジェクト 22
5. 神田古書店連盟のれん・プロジェクト 27
6. 神保町グルメかるた・プロジェクト 33

最終発表会 38

学生チームコメント 40

共立女子大生が作った「神保町グルメかるた」完成!!  
数々のイベントを開催! 42

教員あとがき 46

# 共立女子大生が描いた



# 神保町マンホールものがたり

## 神保町周辺活性化デザイン計画 マンホールの蓋プロジェクト 「共立女子大生が描いた神保町マンホールものがたり」



### 1. 私たちはどこにいるのか（現状）

神保町には大学がたくさんあるが、若者は街に出歩かない。また、オフィスもたくさんあり社会人の飲食店利用者はいるが、もっと神保町の街を楽しむ仕掛けが必要。マンホール自体は多く配置されているが、神保町特有のデザインのマンホールやカラーマンホールはない。

現在マンホールは、街を歩いて眺めたり、実物を集めることを趣味とするマンホールラーと呼ばれる人がおり、一部の人からの人気が高い。また、マンホールサミットも開催されており、グッズなども販売されている。マンホールをより凝ったデザインにすることで、観光客誘致、地域おこしの手段にもなっている。使わなくなったマンホールは売れるくらいの人気がある。

### 2. そこにいる理由（現状分析）

神保町の街は、古書店、新刊書店、楽器店、スポーツ用品店など古くからのお店があり、文化を感じる魅力的な街ではあるが、話題となる新しい提案がない。

カラーマンホールは、高価なため税金の無駄遣いとされてしまう。そのため色のついていないマンホールが圧倒的に多く、目立たない。

元々は、下水道のイメージアップや理解を深めてもらおうという考えで、ご当地マンホールが発祥した。そこに、ゆるキャラをあしらったものが増え、ブームに拍車がかかりマンホールラーが増加した。

マンホールラーは、ご当地マンホールのために県外から来る人が6割程になる。

### 3. どこに行けるか（戦略方針）

#### ●神保町活性化の大きな目的

神保町に興味を持ってもらい、人を呼び込む。回遊性を高める。

#### ●ターゲット

10-60代の男女。街歩きが好きな人。

#### ●神保町の利点

アクセスが良い、歴史がある、昼間は人が多い

神保町の文化的価値を知らせるようなマンホールを作ることができる。

### 4. アイデア

キーメッセージ「共立女子大生が描いた神保町マンホールものがたり」

私たち共立女子大生の5名が神保町の歴史や物になぞらえたオリジナルのストーリーを作り、そのワンシーンをマンホールに描く。

●ロゴ



・指定カラー / フォント

- C0 M0 Y70 K0
- C0 M80 Y35 K0
- C70 M15 Y35 K0
- C0 M50 Y100 K0
- C35 M0 Y100 K0

筑紫 A 丸ゴシック / 見つけてみよう!

5人それぞれの個性を活かしてマンホールデザインの制作に取り組んだので、マンホールに制作者の横顔を取り入れた。  
カラーは、マンホールの枠の色と連動している。

●地図



ボクは名のある猫である

現地調査に行った際、夏目漱石の石碑近くにあるマンホールがとても印象的でした。神保町を巡りつつ、漱石の育った町を感じてほしい。そんな思いを猫との名前探しの旅として表現しました。



作・絵 村上瑠菜

注文の多いカレー店

神保町は、カレーの街とも言われており、また、歴史に名を残した文豪ともかかわりが多い場所です。私は今回、神保町のカレーと、宮沢賢治の作品「注文の多い料理店」を掛け合わせたストーリーとマンホールを考えました。



作・絵 望月麻衣

## 願いが叶う桜の木

三井ビルディングの入口にある大きなしだれ桜には、願いをかけると必ず叶うという伝説があります。特に恋愛成就の効果があるということで、今回はその伝説を題材にした物語と、伝説を司る恋のキューピッドを描きました。



作・絵 森田来瑠実

## マンホールが結ぶ縁

夏目漱石が青春を過ごした町、神保町。マンホールを通して過去にタイムスリップした私は10代の頃の夏目漱石と出会います。なんとか現代に戻った後、私は古本屋である縁に出会うのです。



作・絵 渡部はるの

## 虹を架ける少年

神保町が東京大空襲の際に被害を被ることを避け得た場所というエピソードとつなぎ合わせられるようなストーリーを作り、そのワンシーンをデザインしました。



作・絵 山崎結希

# パラソルの下に**集合!** 本、楽器、スポーツ用品がお買い得!



開催日時 **2019年6月15日(土)、16日(日) 10:00~18:00**

**小川公園**

### TIME SCHEDULE

6月15日(土)	6月16日(日)
11:00~ オープニング	11:00~ オープニング
12:00~ 羽田圭介さんトークショー	12:00~ 山下達郎さんトークショー
13:00~ 本のオークション	13:00~ 楽器オークション
14:00~ 平野歩夢さんトークショー	14:00~ 山下達郎さんミニライブ
15:00~ スポーツ用品オークション	15:00~ エンディング

## 1. 現状

神保町は学生街だが、街に若者があまりいない。また、本が有名なのは知られているのに対し、楽器やスポーツが有名なのはあまり知られていない。本、楽器、スポーツそれぞれのイベントはあるが、3つが集まってやるイベントがない。

## 2. 現状分析

現在学生や若者は日常的にインターネットで物を購入するため、あまり直接店舗に行って買うことをしなくなった。また、神保町は本が有名であることは知っている人が多く、楽器とスポーツが有名なのは知られていないため、直接店舗に行く機会がない。また本、楽器、スポーツそれぞれのイベントは一応あるが、本のイベント以外のイベントはあまり知られていない。

## 3. 戦略

- この活性化デザイン計画の目的  
本、楽器、スポーツ全てを一ヶ所に集めマルシェをすることにより神保町には本以外に楽器とスポーツも有名であることを知ってもらおう。また、学生や若者に本、楽器、スポーツに対して興味を持ってもらう。
- コアターゲットとそのインサイト  
神保町付近の大学に通う学生や若者  
神保町に本以外に楽器やスポーツも有名なこと知ってもらい、実際にお店に行こうと思わせる。
- サポート  
神保町には本以外にもスポーツや楽器店が多い。また、多くの路線が通っており集客も見込める。

## 4. アイデア

- ・小川広場に本、楽器、スポーツのワゴンを置き、マルシェを開く。
- ・小川広場内で、無料で出来るスタンプラリーすることにより、お店に興味を持ってもらう。
- ・各ジャンルのゲストを呼びトークショーをしてもらう(本:羽田圭介 楽器:山口達郎 スポーツ:平野歩夢)。そこでゲストにはお宝を持ってきてもらい、そのお宝をスタンプラリーの抽選の景品にする。
- ・2日間開催するのでお店を土日で入れ替えるため、二日間来ても楽しめる。
- ・中心に円形ステージを置くことで360度からステージを楽しむことができる。(マルシェの"マル"とかけている)

キーメッセージ・・・『パラソルの下に集合!本、楽器、スポーツ用品がお買い得!』

●ロゴマーク

マルシェの parasol をイメージしたデザインにした。レトロ感を出すために『神保町マルシェ』のフォントはすすむしを使い、そのほかのフォントは小さくなってしまいうため見やすさを重視して新丸ゴ体を使用した。



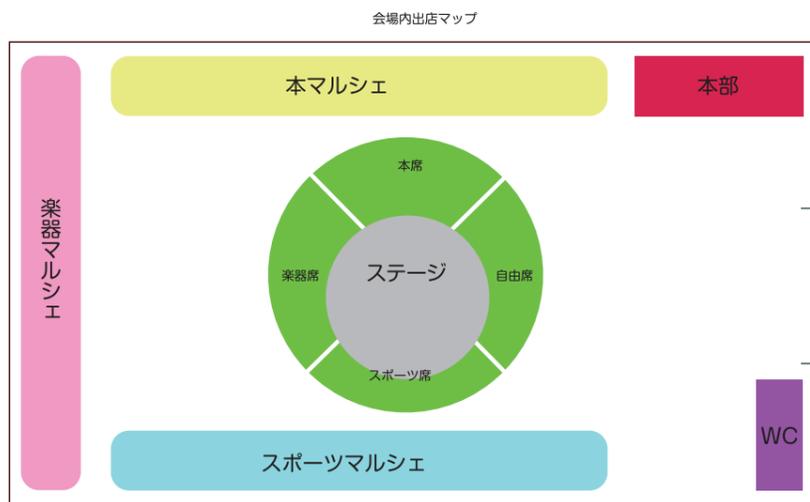
●ステージ

360度どの視点からも楽しめるステージ。統一性を重視して指定カラーの黄色とオレンジを取り入れたデザインにした。



●会場配置図

円形のステージを設置し、本、楽器、スポーツごとに観客席を含めたエリアを設けた。人の流れを意識し、本部を入り口近くに置き混雑を避けることを意識しました。



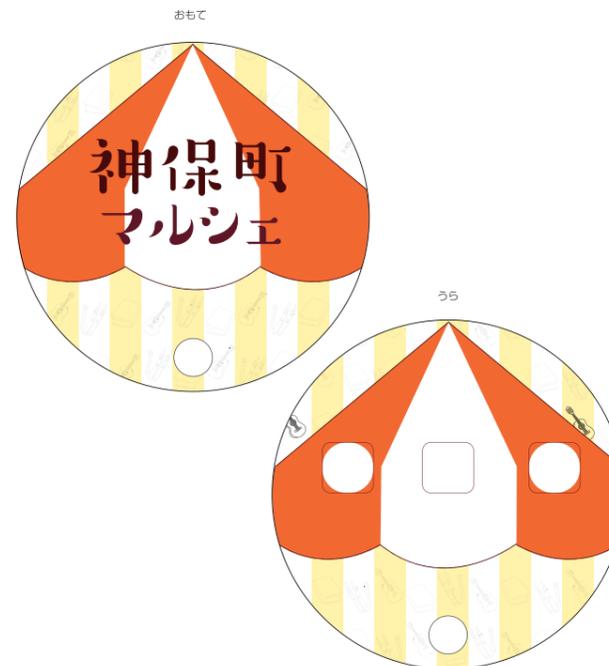
●エプロン

マルシェのスタッフが着る用のエプロン。イメージカラーのオレンジを使い、ロゴの周りに本、楽器、スポーツのイラストが描かれている。



●うちわ兼スタンプラリー

6月開催のため気温が高くなることを考慮してうちわ型のデザインにした。 parasol 柄のデザインにし裏面にはスタンプを押せる枠を作った。本と楽器とスポーツのマルシェということが印字できずわかりにくくなってしまいうことから背景デザインに本と楽器とスポーツのアイコンを散りばめて強調した。



●WEB サイト

指定カラーのオレンジ、黄色を基調とし神保町の昔ながらのレトロ感を出すとともに明るく楽しそうなデザインにした。概要と一緒に開催に向けてのニュースを配信することでワクワク感を出せるように工夫した。



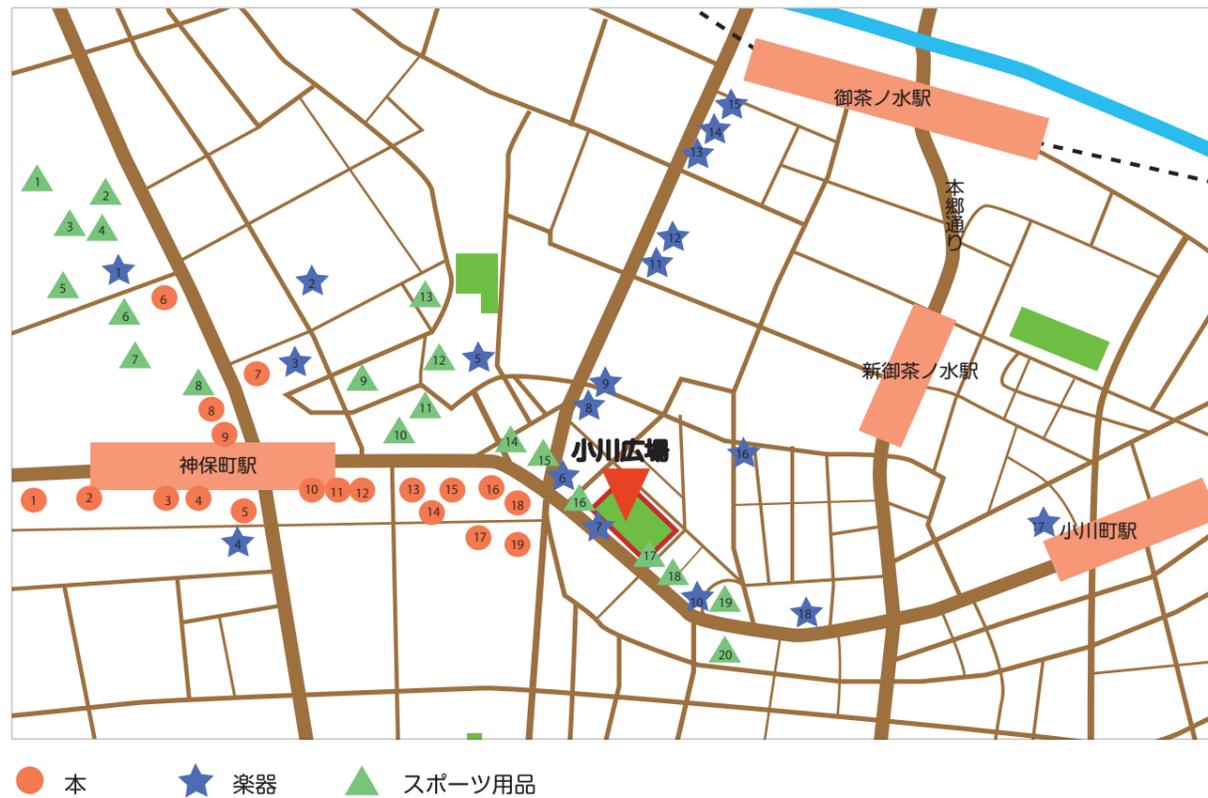
●パンフレット

シンプルにわかりやすい構成にしようと思い、見開きは地図をメインに置いた。マルシェ内でほかの店の情報を尋ねられた際にすぐ渡して説明できる仕様となっている。表紙はわかりやすくポスターと同じデザインにした。



●地図

マルシェは小川広場のみの開催となるが、マルシェを通じて神保町の本、楽器、スポーツといった多彩な店があることを知ってもらおうと考えている。そのためマルシェのパンフレットの地図には神保町の本、楽器、スポーツの店を色を変えて示すことで、わかりやすくした。



# 神保町 BOOK カウンター 誕生!

神保町で本活マッチング



# 神保町 BOOK カウンセラー

## ～神保町で本活マッチング～

### 1.現状

神保町は1870年代に様々な大学が建てられ、たちまち学生街となった。学生が教科書の売り買いをすることで古書店が栄えていたが、現在は衰退している。また、1990年代以降、本の売り上げは右肩下がり、出版業界は斜陽業界と言われている。神保町の新刊書店(東京堂・三省堂・書泉)も同様に店舗での売り上げは右肩下がりとなっている。客層は40～50代の男性メイン。

### 2.現状分析

本の売り上げが減少している理由として、テレビ・ゲーム・インターネットの出現と普及により、人々のライフスタイル・娯楽が大きく変化したこと、それによる若者の本離れ、ネットショッピングの利便性の高さが出版業界の売り上げ減少の原因になっている。

### 3.戦略

●この活性化デザイン計画の目的: Amazonを筆頭とした本のネット販売の出現により、売り上げが右肩下がりになっている新刊書店を盛り上げる事を目的とし、本の街として知られる神保町の新刊書店を守るため、\*BOOKカウンセラーを在駐させる。話題性と占いやパーソナル診断のようなワクワク感・気軽さで新刊書店の来場者数を増やす。また、BOOKカウンセラーを利用し、本を実際に購入したお客様には、神保町のカフェ(ラドリオ・ミロンガ・さぼるう・さぼるう2・古瀬戸・神田伯刺西爾・ティールームFolio・ティーハウスタカノ)で利用できるクーポンを配布する。これにより、新刊書店だけでなく、神保町の活性化にも貢献する。

●コアターゲットとそのインサイト: 新しいジャンルの本を読みたい人・本をプレゼントしたい人・自分に合う本がわからない人

●サポート: 神保町は新刊書店・古書店が多く集まっているので、本好きが集まりやすい。また、都営三田線・都営新宿線・東京メトロ半蔵門線の3路線が乗り入れているため利便性高い。

※BOOKカウンセラーとは、あらゆる本に精通し、その知識によりお客様のニーズにあった本をセレクトしてくれる人

### 4.アイデア

**キーメッセージ: 神保町にブックカウンセラー誕生!**

新刊書店にBOOKカウンセラーのスペースを作り、カウンセラーを在駐させる。お客様にカウンセリングシートを記入してもらい、それに応じてお客様にピッタリの本を紹介する。BOOKカウンセラーを利用し本を購入したお客様には神保町のカフェで利用できるクーポンを配布する。

### ●ロゴタイプ

ロゴタイプはカウンセリングシートやBOOKカウンセラーのカウンターなど様々な場面で使われることを想定し、読みやすくデザインした。

# 神保町 BOOK カウンセラー

### ●シンボルマーク

本と本を読みたい人との橋渡しをする  
BOOKカウンセラーのイメージをシンプルなライン画で表現した。



### ●指定カラー

本探しのプロフェッショナルであるBOOKカウンセラーのイメージをラベンダーカラーで表現した。



C60 M51 Y14 K0

## ●神保町 BOOK カウンセラーのしくみ

BOOK カウンセラーを利用して本を探す行程をカウンターに掲示するポスターとして制作した。

# 神保町 BOOK カウンセラー

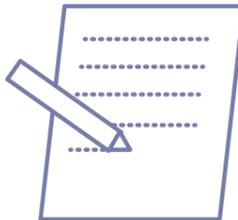
## 本活 4 ステップで かんたん本探し

**1** 神保町の新刊書店の  
BOOK カウンセラー  
カウンターへ

**実施店舗**

三省堂書店 神保町本店  
東京堂書店 神田神保町店  
書泉グランデ

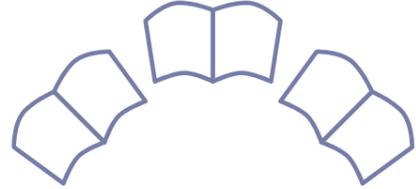
**2** カウンセリングシートに  
相談内容を記入する



**3** BOOK カウンセラーと  
カウンセリング



**4** BOOK カウンセラーが  
あなたにおすすめの本を  
紹介します！



## ●カウンセリングシート

お客様におすすめする本を選定するために使用する。  
テーマカラーのラベンダーを基調にし、ロゴマークを配置することで、  
神保町 BOOK カウンセラーのオリジナルデザインであることがわかるようにした。



カウンセリングシート ID 1234

ニックネーム さん

本日の担当カウンセラー ○○○○

Q1. 本日はどのような本をお探しですか？

Q2. 今までの読書傾向を教えてください。

Q3. 苦手だと感じるジャンルの本はありますか？  
Yes/No

Q4. Q3 で Yes と答えた方に質問です。  
苦手だと感じるジャンルを下記から選んでください。  
文学 / 評論 / 小説 / 歴史 / 経済 / ミステリー / ハードボイルド  
SF / ホラー / ファンタジー / ロマン / エッセー / 詩歌  
その他 ( )

Q5. あなたの心に残っているエピソードで良かったこと  
悪かったことをそれぞれ教えてください。

良かったこと

悪かったこと

カウンセラー記入欄

## ●診断結果シート

カウンセリング後、お客様におすすめの本を提供する際に使用する。  
カウンセリング内容を踏まえた上で、なぜおすすめなのか分かるようにした。  
デザインはカウンセリングシートと同様に、ラベンダーを基調にした。

～診断結果～

ID 1234 ○○○○さん  
20xx年x月x日  
本日の担当カウンセラー ○○○○

本日お求めの本のポイント

カウンセリング内容

おすすめの本 1

おすすめの本 2

カウンセラーからメッセージ

## ●コーナーイメージ

神保町 BOOK カウンセラーコーナーのイメージ。書店の一角にある想定。ここでカウンセリングを行い、カウンセラーがお客様におすすめの本を提供する。遠くからでも分かりやすいよう、テーマカラーとロゴタイプを使った看板を作った。店内の入り口には目立つようにロゴマークが描かれたスタンド看板を置き、店内の中央の壁に大きくロゴマークを配置した。話しやすい環境にするため、周りに他の人がいないデザインにした。



誕生！神保町こども通り

神保町  
こども通り



神保町周辺活性化デザイン計画「神保町無名路地開発」

## 誕生！神保町こども通りフェスタ



### 1. 現状

神保町は古くから路地に古書店や、喫茶店などが並んでいた。

現在でも神保町の路地には、昭和レトロを思わせる情緒ある建物や、雰囲気が残っている。

路地ならではの魅力がありながらも、多くの人にほとんど知られていない。

### 2. 現状分析

神保町の路地には店舗が少ないことに伴い、人通りがほとんどない。

すずらん通り、さくら通りのように名前が付いておらず認知度が低い。

### 3. 戦略

●この活性化デザイン計画の目的

路地に名前を付けることで認知度向上を図る。

イベントを通して、人々に路地の魅力を伝え、路地に賑わいを持たせる。

●ターゲットとそのインサイト

神保町の魅力が分かっている人たち：小学校低学年からお年寄りまで

神保町には、ここでしか味わえない良さがある。

●サポート

神保町の路地には、情緒ある建物や雰囲気が残っている。

### 4. アイデア

無名の2つの路地を、それぞれ「こども通り」、「新天地通り」と名付ける。

路地ごとに昭和の神保町を懐かしめる、フェスタを開催する。

フェスタでは各路地にあるエピソードを取り上げ、昭和の路地を思い起こさせる企画をする。

誕生した路地のアーチを作成する。

キーメッセージ：「誕生！神保町こども通りフェスタ」

## ●イベント案

### ○神保町こども通りフェスタ

春・夏（6月）ー こども通り

「神保町こども通り」を想定したこの通りは昔、子どもたちがひも飛びやけんけんぱをして遊んでいたエピソードがある。その情景を思い出させるような、昔の遊びを体験をメインにしたお祭り。

内容：ひも飛び・ベーゴマ・ぼっくり遊び、ワークショップ（ひも作り、ぬり絵、読み聞かせ）、屋台

### ○神保町新天地通りフェスタ

秋・冬（11月）ー 新天地通り

「神保町新天地通り」を想定したこの通りは、かつてバーや喫茶店などが多く立ち並び「新天地」と呼ばれていた。現在ある「神保町＝喫茶店」のイメージをそのままに、昔の歓楽街を呼び起こす、喫茶店フェス。

内容：各店のドリンク飲み比べ、コーヒー試飲 & セミナー、共立女子大学吹奏楽団による演奏、オリジナルグッズの販売

第一回目として、こども通りでフェスタを開催する。

## ●イベント案詳細

「神保町こども通りフェスタ」

開催日程：6月9日（土）、10日（日） 11:00 - 17:00

開催場所：こども通り 神田神保町 1丁目 32 周辺

イベント内容：昭和の路地で行われていた遊び体験、ワークショップ、屋台、スタンプラリー

## ●ロゴマーク



神保町こども通りのロゴマーク。ワッペンをイメージしたモチーフを使用し、こどもらしさを表現している。路地のアーケードに取り入れた際に、存在感がありつつ、景観を崩さないカラーを採用。



神保町こども通りフェスタのロゴマーク。こども通りのロゴマークとリンクさせたデザイン。

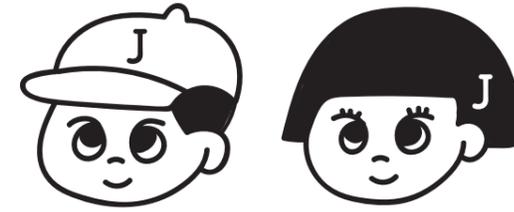
## ●トーン&マナー

レトロと懐かしさをカラーテーマに設定。昭和の広告で使われているような、色を使用。

レトロ感を感じるブラウンをキーカラーとし、こどもらしさ溢れるビタミンカラーを組み合わせた。



## ●キャラクター



神保ろじ太・神保ろじ子

こども通りのキャラクター。

小学生の兄妹の設定。昭和のこどもを連想するビジュアル。

## ●グッズ案

### ・リーフレット



「こども通りフェスタ」で配布するリーフレット。正方形でコンパクトなサイズ。開催概要や、イベントのタイムスケジュールを記載している。

### ・スタンプラリー



こども通りの各ブースで行われるスタンプラリーのカード。遊びや、企画を体験する度にスタンプを押してもらえ。昭和の遊びのイメージがビジュアルで伝わるよう、懐かし遊び道具やグッズをスタンプ枠にデザインした。

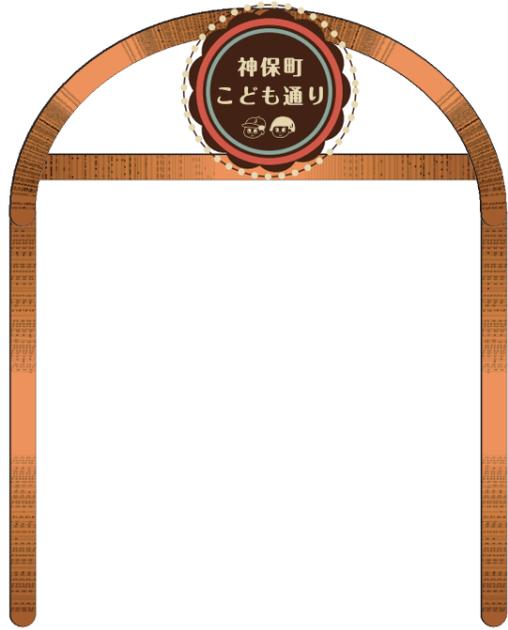
### ・ぬりえ



ワークショップとして体験してもらおうぬりえ。子供はもちろん、保護者の方も一緒に体験してもらおう。ろじ太とろじ子を塗って楽しんでもらうと共に、キャラクターを覚えてもらう。親しみを感じるじゆうちょうのデザイン。

## ●神保町子ども通りの看板入口と出口

看板頭部に丸みをもたせ、かわいらしさを演出。通りに訪れる人々をあたたく迎えるイメージ。素材には赤みのある木材を使用することを想定。



## ●神保町子ども通りを開発した経緯

神保町子ども通り 住所 東京都千代田区神田神保町1-32

- ・神保町の通りとして有名な、すずらん通り・さくら通りと同じ規模の道幅である。
- ・路地特有の雑居ビルが立ち並んでいる路地ではなく、個人経営のお店が多い。
- ・近くに公園があるため、自然も多く閑静な住宅街のような雰囲気がある。
- ・「神田まちなみ沿革図集」には、かつてこの路地が子ども達の遊び場だったというエピソードが記されている。

これらの理由から、この路地を開発することにした。

## ●神保町子ども通りの由来

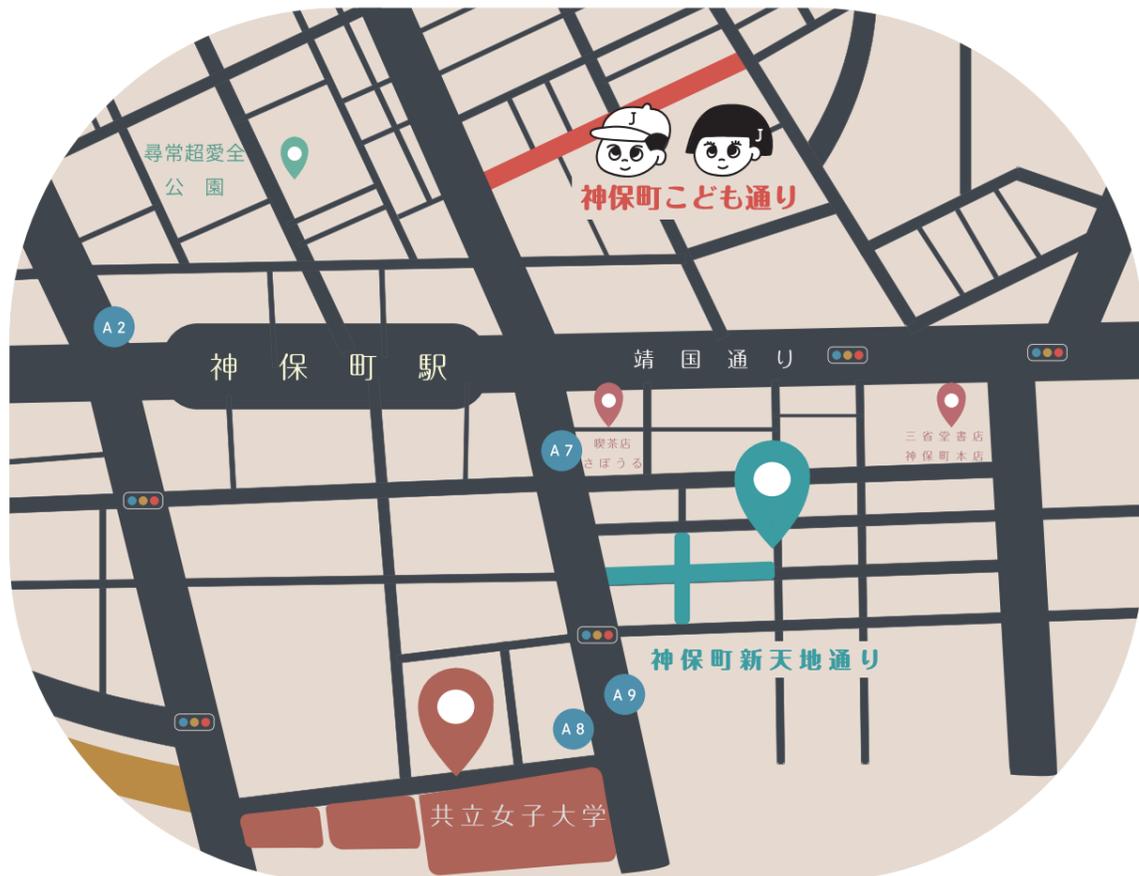
歴史集にも載っているように、かつて子ども達の遊び場として賑わっていたことから命名。また「子ども」というワードはどの世代にも憧れのものである。「子ども」のワードから子供時代の懐かしい思い出や、ワクワク感を抱くと考えた。「哲学の道」と同じように、路地の名前を聞いて興味を抱かせるようなワードにぴったりだと思った。

子ども達の遊び場  
というエピソード



幅広い人に  
注目されるワード

## ●地図



神田古書店連盟  
神保町のれんプロジェクト

いらっしやい。  
世界一の本の街、  
神保町



# 「神田古書店連盟 神保町のれんプロジェクト」



神田古書店連盟  
神保町のれんプロジェクト

## 1. 現状

神保町は、数多くの古書店が集う世界最大級の「本の街」である。

現在連盟に加盟している古書店は約 150 店舗で、

各古書店の専門化が進んでおり、それぞれが様々な媒体を扱っている。

よって“連盟”と名前が付いているが、横の繋がりを実際に目で見て感じる事は難しい。

また、「神田古書店連盟」の認知度は低いと思われる。

## 2. 現状分析

古書店は「敷居が高い」「はたきで追い払われる」「偏屈なおやじがいる」

などの印象があり、古書店に入りづらさを感じている人が多い。

一方で、古書店側は「先入観を捨てよ、書店へ入ろう。」というスローガンを掲げており、

新規顧客に対して歓迎的な姿勢であることがわかった。

## 3. 戦略

### 活性化の大きな目的

「神田古書店連盟」の認知・古書店への先入観の払拭

### ターゲット

古書店に怖いイメージを持っている人・新規顧客

### サポート

歴史ある古書店が多くある・「神保町」という誇り高いブランド

古書店同士の繋がりが強い・新規顧客を取り込みたいと思っている

## 4. アイデア

### キーメッセージ

「いらっしゃい。世界一の本の街、神保町」

神保町にある「神田古書店連盟」加盟書店の入り口にのれんを配置する。

さらに、「親しみ」「入りやすさ」をテーマに誰でも手軽に連盟を知ってもらえるよう、

「スマートフォンサイト」や古書店マナーが記された「リーフレット」、オリジナルの「しおり」を展開。

## ●神田古書店連盟ロゴ

東京古書組合にある神田古書店連盟。組合のロゴはあるが神田古書店のロゴはないということで制作した。古書店の web サイトやのれんに刻印。

神田の神の文字の中に本の要素を取り入れ、プロジェクト名を記載した。



神田古書店連盟  
神保町のれんプロジェクト

## ●のれんカラー

-  C0 M 65 Y 100 K0
-  C0 M0 Y0 K100
-  C0 M0 Y0 K0



のれんの使用例

## ●しおりのデザイン

店ごとに個別で配布してもらえるように製作したしおりのデザイン。ビジュアルはのれんを模している。表はオレンジ、裏はグレーのリバーシブルで裏面には各書店の特徴と似顔絵、所在地が記載されている。古書店を古巡ってしおりを集めるのも楽しい。



## ●のれんビジュアル

店頭にだしてもらおうのれんデザイン。カラーは連盟のエプロンと同じオレンジ色。頭には神田古書店連盟のロゴ、キャッチコピー、最後に各書店の店主の似顔絵と店名が入っている。似顔絵は親しみやすいよう手描きで描写。



かわほり堂



イタリア書房



ブンケン  
ロックサイド



光和書房



東城書店



叢文閣書店



蘭花堂



ビブリオ



ROCK ON KING



呂古書房



三茶書房

@ ワンダー&ブック  
カフェ二十世紀



神田古書店連盟  
神保町のれんプロジェクト

いらっしやい。  
世界一の本の街、  
神保町



大久保書店

## ●リーフレット

古書店でのルールが分からず入りにくい…という人が一歩を踏み出すキッカケとなるような、「はじめての古書店マナー」を掲載したリーフレット。神田古書店連盟 神保町のれんプロジェクトの説明が記載されており、リーフレットを手にとってもらうことにより連盟の認知、プロジェクトの認知にもつながる。のれんと似た形状を印象付けるために通常よりも細長い形の蛇腹折りにしており、手軽に見られる、開ける、持ち歩けるサイズになっている。配布場所としては、各書店、神保町駅中、本と街の案内所などがあげられる。



# 神保町グルメかるた道場

## 共立女子大生と真剣勝負!!



# 最強の女子大生現る!!

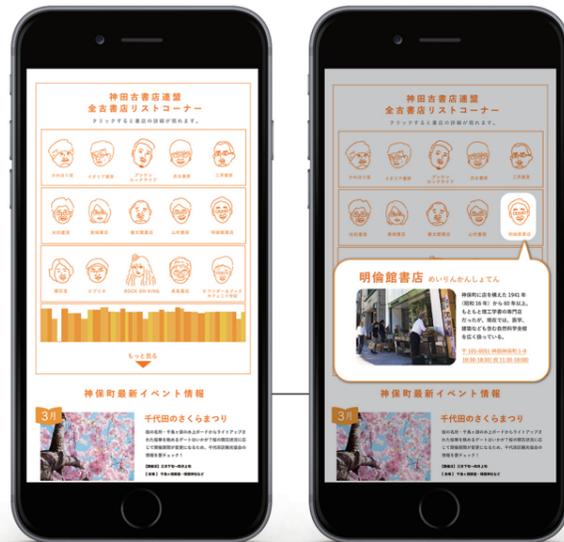


### ●スマホサイト



#### TOP ページ・プロジェクトの説明

のれんプロジェクトのスマートフォンサイト。若い人の目にも止まるように流行りのフラットデザインを採用した。プロジェクトの説明から古書店に抱く誤解を解く内容に流れていく。右上にはハンバーガーメニューがあり、書店リストやイベント情報、お問い合わせなどの各コンテンツへのナビゲーションを果たす。



#### 神田古書店連盟 全古書店リストコーナー

店主たちが本棚に並んでいる古書店リストコーナー。店主の顔をタップするとその書店の詳細が現れる仕掛けになっている。『もっと見る』を押すと本棚が伸び、最終的には連盟加盟店全ての店主の似顔絵が表示される。住所をタップするとGoogleマップへと移動する。



#### 神保町イベント情報・これだけ古書店マナー

神保町や神保町付近で行われるイベント情報を掲載。より詳しくイベントの情報が乗っているサイトへのリンクを画像とタイトルにつけることにより古書店へ足を運ぶきっかけを作る。古書店マナーはリーフレットと同じ内容にすることでプロジェクトに一貫性を持たせている。



# 神保町周辺活性化デザイン計画「神保町グルメかるた」

## 『神保町グルメかるた大会』



### 1. 現状

神保町は本の街として有名だが、飲食店の数も多くグルメの街としても有名。日本屈指の飲食店激戦区と言われ、その中でも長年愛されてきた個人飲食店が次々と閉店している。

### 2. 現状分析

個人飲食店の閉店理由として、店舗の老朽化や神保町再開発での立ち退きなどが要因とされている。また店主の高齢化も進み、後継がないなどの問題も浮上。さらにチェーン店の大手によって安価の食事が手軽に取れるお店が多いのも現状である。

### 3. 戦略

〈神保町グルメかるた大会を通して、神保町の個人飲食店の活性化に繋げる〉

神保町グルメかるた大会を子供の部・大人の部に分けて開催し、多くの神保町個人飲食店を幅広い世代に知ってもらい、足を運んでもらう。

**子供の部（目指せ!!かるた王者!!神保町グルメかるた道場）**

子供同士で勝負をすることで、平等性が生まれ、神保町個人飲食店を楽しく知るきっかけになる。

**大人の部（共立女子大生と真剣勝負!!神保町グルメかるた道場）**

最強の共立女子大生とかるた勝負をすることに話題性を生み出す。

#### ●ターゲット

神保町に馴染みがない人…子供、若者

神保町で普段外食をしている人…会社員、大学生

ブックフェスティバルに来ている人

#### ●サポート

神保町には長年愛されてきた個人飲食店がたくさんある。

「神保町グルメかるた」が完成した。

### 4. アイディア

◎神保町グルメかるた大会を子供の部と大人の部に分け、同日開催する。

**子供の部（目指せ!!かるた王者!!神保町グルメかるた道場）**

参加対象を小学生とし、学年別に1グループを8人として、3グループを作り、トーナメント制で大会を開催。勝ち進んだ試合数により

貰える景品が異なり、オリジナルお菓子+参加賞として「神保町グルメかるた」を贈呈。各グループことにかるた王者が誕生し、

王者には豪華オリジナルお菓子詰め合わせ&メダルを贈呈。学年の近い子供同士で勝負することで平等性が生まれ、読み手として共立女子大生を起用。

**大人の部（共立女子大生と真剣勝負!!神保町グルメかるた道場）**

参加対象を中学生以上とし、練習を積んだ最強共立女子大生四天王と勝負をする。1回戦から4回戦まであり真剣勝負。

四天王を制覇した先着5名には神保町個人飲食店で使えるお食事券を贈呈。神保町に再来してもらい、個人飲食店ならではの味を知ってもらう。

### 小学生の部

キーマッセージ「目指せ!!かるた王者!!神保町グルメかるた道場」

### 大人の部

キーマッセージ「共立女子大生と真剣勝負!!神保町グルメかるた道場」

### ●ロゴ



神保町グルメかるたを使ったかるた大会を開催するというテーマのため、勝負らしさを出すために道場を意識しました。また子供の部もあり、男女関係なく参加してほしい、という意味を込め男の子と女の子を配置しました。ロゴとして簡略化するため、全体的にシルエットにしている。

### ●イベント案

神保町グルメかるたを使用したかるた大会を開催。小学生部と大人部と時間帯にわけて行う。

目的としては、神保町グルメかるたを知ってもらう。神保町グルメかるたを使用し、神保町を活性化へと繋げる。

イベント名：『神保町グルメかるた道場 女子大生と真剣勝負〜』

イベント詳細

・開催日時：2018年10月28日(日)13:00~17:00

・開催場所：神保町三井ビルディング1階 特設会場 ・参加費：無料・特典：賞品あり

### ●子供の部

「目指せ!!かるた王者!!神保町グルメかるた道場」  
年齢順にグループを3つに分ける。参加者同士で対戦。

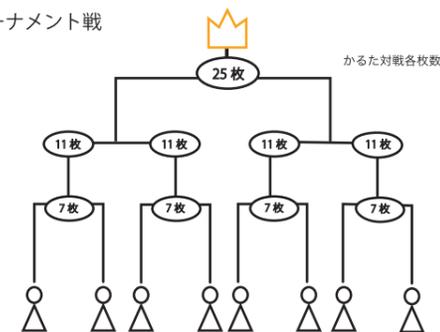
○タイムスケジュール

Aグループ 1・2年生 13:00~13:30

Bグループ 3・4年生 13:30~14:00

Cグループ 4・5年生 14:00~15:30

○トーナメント戦



○賞品

参加賞として参加者に神保町グルメかるたを先着150個を配布。

1位 お菓子&金メダル贈呈

2位 お菓子&銀メダル贈呈

3位 お菓子&銅メダル贈呈

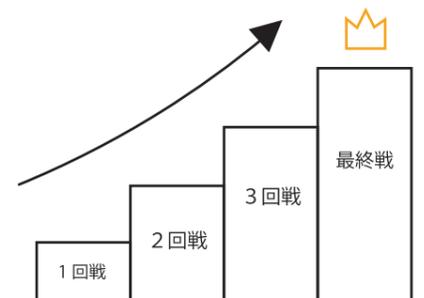
### ●大人の部

「共立女子大生と真剣勝負!!神保町グルメかるた道場」  
最強共立女子大生四天王4人と勝ち抜きバトル。

○タイムスケジュール

16:00~17:00

○ステップアップ戦



○賞品

参加賞として参加者に神保町グルメかるた先着150個を配布。

1位 神保町御食事券1,000円分 先着5名様

2位 オリジナルお酒 先着4名様

3位 オリジナルお菓子 先着50名様

●イベント・グッズ案



神保町グルメかるた  
参加賞として参加者に神保町グルメかるたを配布。



最強の女子大生打倒証明書  
大人の部で勝ち抜いた方に証明書を配布。



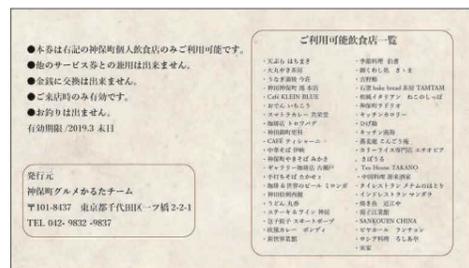
オリジナルお菓子デザイン



子供の部 賞品メダル  
上位3名の小学生にメダルを贈呈。



表



裏

大人の部 神保町御食事券 1,000 円分  
勝ち抜いた方、先着 5 名様に配布。  
後日、掲載店舗のみで使用ができる 1,000 円分の御食事券。



大人の部 神保町グルメかるたオリジナルお酒  
大人の部で勝ち抜いた方、先着 4 名様に配布。

●イベント・チラシ案



表



裏

●イベント開催予定地 (神保町三井ビルディング)



## 最終発表会

学生の手保町理解と地域貢献を目的に、グラフィックデザインを通しての中間発表会、最終提案・発表会を行いました。当日は、古書店・新刊書店・出版社・スポーツ店・飲食店・メディア媒体・金融機関等、神保町およびその周辺で事業を営む企業経営者、大学関係者、千代田区役所の方々など、最終提案・発表会にはおよそ52名の方々にご臨席いただきました。そして、各デザイン計画について活発なご意見・ご感想をいただき、大変有意義な発表会となりました。

日時・場所：2018年7月27日（金）10：00～12：20 共立女子大学 神田一ツ橋キャンパス 2号館8階803

ご臨席いただいた皆様（順不同）：

- |          |   |
|----------|---|
| 安野 浩史 様  | 神保町一丁目町会 会長                             |
| 柿内 健介 様  | 神保町一丁目町会・神田一橋中学校 PTA 会長                 |
| 望月 正 様   | 神保町三丁目町会 会長                             |
| 大山 恵子 様  | 神保町三丁目町会 副会長                            |
| 三橋 一雄 様  | 一神町会 会長                                 |
| 飯田 加世子 様 | 一神町会 体育部 副部長                            |
| 鈴木 宏昌 様  | 神西町会 会長                                 |
| 青野 芳久 様  | 神田猿楽町町会 副会長                             |
| 高山 肇 様   | 千代田区商店街連合会 会長・(株)高山本店 代表                |
| 稲垣 秀明 様  | 靖国通り商店街連合会 会長・(有)水戸興産 社長                |
| 大橋 信夫 様  | (株)東京堂 会長・神保町ブックフェスティバル実行委員会 委員長        |
| 大橋 知広 様  | (株)東京堂 社長・神田すずらん通り商店街振興組合 理事長           |
| 三柳 鉄雄 様  | 千代田区商店街連合会 事務局長                         |
| 亀井 忠雄 様  | 本の街・神保町を元気にする会 会長・(株)三省堂書店 社長           |
| 八木 壯一 様  | 本の街・神保町を元気にする会 事務局長・(株)八木書店 会長          |
| 大野 誠 様   | (株)三省堂書店 社長室長                           |
| 佐藤 善孝 様  | (株)小学館 元社長室長                            |
| 江草 貞治 様  | (株)有斐閣 社長                               |
| 山本 継 様   | (株)中央経済社ホールディングス 代表取締役・会長               |
| 中村 誠 様   | (株)日本文芸社 社長                             |
| 高野 健次 様  | 神田すずらん通り商店街振興組合 理事・(有)セロソフィーセンタージャパン 社長 |
| 今本 義子 様  | ブックハウスカフェ 店主                            |
| 奥野 誠子 様  | (株)奥野かるた店 社長                            |
| 細田 良次 様  | (株)竹尾 取締役・専務執行役員                        |
| 桂田 智之 様  | 三井不動産ビルマネジメント(株) 神保町715 所長              |
| 種市 幸浩 様  | 三井不動産ビルマネジメント(株) 神保町715 主査              |
| 佐々木 健人 様 | 三井不動産ビルマネジメント(株) 神保町715 主事              |
| 濱田 奈帆子 様 | 住商ビルマネジメント(株) 街づくりチーム 課長補佐              |
| 角谷 幹夫 様  | 神田スポーツ店連絡協議会 会長                         |
| 三浦 洋一 様  | 興産信用金庫 理事・お客様支援部 部長                     |
| 小田 和夫 様  | 興産信用金庫 お客様支援部 地域振興担当                    |
| 内木 裕之 様  | 興産信用金庫 神保町支店 支店長                        |
| 梶山 秀樹 様  | 城南信用金庫 九段支店 お客様応援課長                     |
| 稲葉 建夫 様  | 信金中央金庫 東京営業部 上席調査役                      |
| 四元 俊郎 様  | 東京都中小企業振興公社 事業戦略部 連携推進担当                |
| 久保 金司 様  | NPO 法人 神田学会 理事                          |
| 大津 美有貴 様 | NPO 法人 神田学会                             |
| 島 智 様    | (株)英揮ビジネス 社長                            |
| 中俣 拓哉 様  | 神田カレー街活性化委員会 委員長                        |
| 渡辺 達朗 様  | 専修大学 教授・商学部長                            |
| 飯澤 文夫 様  | 明治大学 大学史資料センター 研究調査員                    |
| 多賀 麻里子 様 | お茶の水女子大学 文教育学部人文科                       |
| 奥井 裕朗 様  | 千代田区 商工観光課 商工振興係 主任                     |
| 小原 佳彦 様  | 千代田区 コミュニティ総務課 係長                       |
| 橋本 怜佳 様  | 千代田区 コミュニティ総務課                          |
| 小阿瀬 広道 様 | 千代田区 神保町出張所 所長                          |
| 吉田 康雄 様  | 千代田区観光協会 事務局長                           |
| 小出 元一 様  | 千代田区立千代田図書館 館長                          |
| 森田 健太郎 様 | 千代田区立千代田図書館 プログラムマネージャー                 |
| 樋口 万季 様  | 千代田区立日比谷図書館 文化館 企画広報マネージャー              |
| 伊澤 優 様   | まちみらい千代田 企画総務グループグループマネージャー             |
| 進藤 正樹 様  | まちみらい千代田 企画総務グループ                       |



## ご臨席者コメント

### 神保町マンホールのフタ・プロジェクト

- マンホールが身近になるようにいいと思う。オリジナルのストーリーを立ち上げているのも良いアイデアで、それぞれのストーリーに関連性があるとより良いのでは。
- 「宮澤賢治とカレー」はおっかないですし、「結ばれる縁」は夏目漱石、それぞれの作風に似せて物語が書かれていて、デザイン共にここまでのクオリティのものはなかなか珍しいのではと感心した。マンホール実現してほしい。

### 本・楽器・スポーツ大バザール会・プロジェクト

- 一番面白そうな企画だと思った。神保町にちなんだ色んな催しができそうだなと思いました
- 3つのジャンルを1つの大バザールにするという提案に目から鱗が落ちた。ぜひ本格化に向けてお話をさせていただきたいと思った。

### アマゾンをぶっとばせ！新刊書店・プロジェクト

- BOOK カウンセラーのアイデアは素晴らしいと思う。ぜひ真似してみたいと思った。

- 書店で一人ひとりの接客をするのはとても喜ばれるので、BOOK カウンセラーのアイデアは素晴らしいと思う。

### 神保町無名路地開発・プロジェクト

- 昔あった出来事を元に道の名前を考えているのでリアリティがあり実現可能だと思う。
- 地域との繋がりが深まるので神保町子供通りフェスタという案が良かった。

### 神田古書店連盟のれん・プロジェクト

- のれんのオレンジ色がとても映えていて、店主のイラストも大変かわいらしくて良いと思う。
- 若い人の考える古書店のイメージを知ることができた。のれんと共にリーフレットも大変面白い内容だった。

### 神保町グルメかるた・プロジェクト

- 「神保町グルメかるた」が欲しくなった。ぜひ実現したら「かるた大会」に参加をしたい。
- 先輩達の「神保町グルメかるた」を先輩が発展させているのがとても良いと感じた。

## 共立女子大学・共立女子短期大学 八王子キャンパス 公開講座 「甲州街道と神保町活性化デザイン計画の提案」において成果を発表

2018年10月27日、高大連携による公開講座「甲州街道と神保町」が共立女子第二中学校高等学校（元八王子町）で行われました。共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科デザインコース4年生の学生が演習授業で取組んだ「神保町活性化デザイン計画の提案」を発表。引続き、第二高の高校生は「八王子甲州街道」について商店街を歩いて調べた事をマップにして発表しました。それらの取組について市役所職員、地元商店主、大学教員、そして会場のお客様にもコメントをいただき、有意義な公開講座となりました。



△公開講座の様子



△公開講座チラシ

## 学生チームコメント

### ● 神保町マンホールのフタ・プロジェクト



チームメンバー：渡部はるの、村上瑠菜、望月麻衣、森田来瑠実、山崎結希

このチームは、最初は自らの足で神保町のマンホールを調べることから始まりました。課題を通して神保町というまちについて深く知れたことを良かったと思います。途中で方向性が変わったことにより周りから遅れをとり、焦ったこともあります。皆で分業、協力したからこそ最後まで乗り切れたのだと思います。この作品は5人の力の集大成です。自分だけでは絶対に成し遂げられなかったことだと痛感しています。

### ● 本・楽器・スポーツ大バザール会・プロジェクト



チームメンバー：中島水輝、大岡紗奈、小林千紗、山谷梨紗

神保町のバザールの歴史等を調べていくうちに、神保町の歴史に触れ、その歴史を守っていきたく強く思う様になりました。どうすれば守れるのか、どのように活性化していけばいいのかなど、グループで考えて答えを導き出していこうと意見をぶつかり相談しあって制作を進めていきました。この4年間で学んだグラフィックデザインの良い集大成になったと思います。

### ● アマゾンをぶっとばせ！新刊書店・プロジェクト



チームメンバー：宮川結花、鈴木若奈、小澤麻帆、八木玲樹、玉田晶子

今回、このプロジェクトを取り組むにあたって、神保町にある新刊書店3店舗にアンケート・インタビュー調査を行うところから始めました。この授業を通して、実際に事業を実行する楽しさと難しさを学べたと共に、神保町の街全体の活性化について考えるいい機会になりました。そして、本の街として知られる神保町の新刊書店を盛り上げるプロジェクトにチームのみんなと取り組めた事を嬉しく思います。

### ● 神保町無名路地開発・プロジェクト



チームメンバー：須藤里佳子、岩崎真子、内田成美、大越真梨

「紆余曲折」。私たち無名路地開発チームの制作過程を表現するのに、この言葉がぴったりだと思います。神保町の無名路地をどのように開発していくか、アイデアがまとまらず、何度もスタート地点に戻って考え直しました。アイデアを形にできるか不安しかありませんでしたが、神保町の歴史にスポットを当てたことで一気に方向性が定まりました。路地には魅力と可能性がたくさんつまっていることがわかり、これを機に活性化のきっかけになれば嬉しいです。

### ● 神田古書店連盟のれん・プロジェクト



チームメンバー：盛山真李、坂本あや、増山風帆、松田彩花

私たちが最初に掲げたコンセプトは「古書店同士を繋ぐこと」でした。しかし神保町を歩き、実際に店主さんの話を聞いたり文献を調べていくうちに分かったのは「古書店同士の強い繋がりは既に築かれていた」ということです。その発見のおかげもあり、制作物がよりアイデアが膨らんでいきました。第一印象だけで判断するのではなく、デザインの対象を深く研究することでより良い制作を行うことが出来ると改めて感じる事ができた課題でした。

### ● 神保町グルメかるた・プロジェクト



チームメンバー：菊地智華、金子亜佑美、下村志秀、豊田明日香、松本悠伽

私たちグループは、先輩たちが制作した神保町グルメかるたを使用したイベント案の提案ということで、既存の「かるた」からどうアイデアを広げ、イベントを考えていくかという点で大変悩みました。その中5月の神保町ずらん祭に参加し、親子を中心とした参加者の方々とかるたを行いました。この経験から得たヒントを基に、実際10月の神保町ブックフェスティバルに向けた子供も大人も楽しめるイベントを提案することができました。これからの神保町活性化に繋がればと思います。



イベント②「神保町グルメかるた」スタンプラリー < 2018年4月 >

4月限定 神保町グルメかるた 44店舗

店名	住所	電話番号
1. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4222
2. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4240
3. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-3901
4. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-9211
5. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-2615
6. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-5109
7. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4451
8. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-8007
9. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-9609
10. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-2206
11. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-6211
12. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-6279
13. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-5110
14. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-9401
15. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-1320
16. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-5178
17. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-3313
18. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-3226
19. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-8100
20. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-8204
21. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-0979
22. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-3324
23. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4387
24. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-5003
25. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4708
26. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-3266
27. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-6886
28. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-0336
29. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-3267
30. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4110
31. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4824
32. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-6683
33. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-6131
34. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-0977
35. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-6909
36. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-1371
37. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4218
38. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4004
39. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-2686
40. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-4917
41. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-3273
42. 子守屋 和食 ばりばり	神保町 1-1-1	3291-3500

「神保町グルメかるた」をGetしよう!  
2018年4月2日(月)~4月28日(土)

2018年4月2日(月)~4月28日(土)の間に、共立女子大生が選んだ「神保町グルメかるた」44店のいずれかで5回以上(同一店でも可)飲食された方に、共立女子大生が作った「神保町グルメかるた」を差し上げました。

● 飲食した際に、このチラシの下のスタンプ欄に「神保町グルメかるた」スタンプを押してもらう。  
● つまみスタンプが押さえる。押す回数によって、神保町グルメかるたの枚数を増やすことができる。  
● 「神保町グルメかるた」をGet!  
● 申し込み期間 300名限定です。なくなり次第終了します。

2018年4月2日(月)~4月28日(土)の間に、共立女子大生が選んだ「神保町グルメ店」44店のいずれかで5回以上(同一店でも可)飲食された方に、共立女子大生が作った「神保町グルメかるた」を差し上げました。

△イベントチラシ(表面)

共立女子大生がつくった 神保町グルメかるた

神保町周辺活性化デザイン計画「神保町グルメかるた」

共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 デザインコースでは、4年の授業のグラフィック・デザイン演習Ⅲにおいて、2015年度「神保町周辺活性化デザイン計画」をテーマに取り組みました。地域に密着する演習の中心は「遊び・学び・交流」のキーワードです。「神保町グルメかるた」は、神保町周辺の個人飲食店を顕微鏡で観察し、チェーン店では味わえない個人ならではの味を伝えることを目的に、学生がデザイン開発しました。

2018年2月

「本と街の案内所」  
年代別区別神保町1-15-2  
小売部 9時~19時  
期間:11:00~18:00  
日・祝は休み

△イベントチラシ(裏面)

イベント② 共立女子大生とかるた勝負! < 2018年5月26日(土) >

5月26日(土)「神田すずらんまつり」にて共立女子大生が作った『神保町グルメかるた』をかけて、共立女子大生とのかるた勝負イベントが行なわれました。限定50回勝負のみで、勝利した方には「神保町グルメかるた」をプレゼントしました。



△イベントの様子

イベント④「神保町グルメかるた」かるた大会 < 2018年10月28日(日) >

10月28日(日)「神保町ブックフェスティバル」にて『神保町グルメかるた大会』を行いました。このイベントは「神保町周辺活性化デザイン計画2018」の神保町グルメかるたプロジェクトチームが企画・運営を行い、神保町グルメかるたイベントの集大成として催されました。子供の部と大人の部に分かれ、「神保町ならではの景品」をかけて真剣勝負が繰り広げられました。参加者全員に「神保町グルメかるた」が配布され、これにて1年間におけるかるたの配布イベントが終了しました。

じんぼうちよう 神保町ブックフェスティバル  
きょうりつじよしだいがくしゅい 共立女子大学主催  
じんぼうちよう 神保町グルメかるた大会  
さんかしゃだいはしゅう 参加者大募集!  
2018年10月28日(日)  
開催場所 神保町三井ビルディング1階  
受付時間 午後12時00分~  
カルタ大会開催時間 午後14時30分~午後16時00分

子供の部  
受付時間 午後12時00分  
開始時間 午後14時30分  
終了時間 午後16時00分

大人の部  
受付時間 午後12時00分  
開始時間 午後14時30分  
終了時間 午後16時00分

★景品ご協賛店舗・品物★  
神保町グルメかるた 参加した人にもれなく進呈(先着300名で終了)  
① 新世界旅館 食事券(¥1,000) 10枚  
② SANKOUEN CHINA 食事券(¥1,000) 10枚  
③ ピヤホール ランチオン グラスビール1杯無料券 10枚  
④ TeaHouse TAKANO セイロンティー茶葉1袋(100g)引換券 10枚  
⑤ スマトラカレー 共栄堂 食事券(¥1,000) 10枚  
⑥ 共立女子学園 共立女子大学カレー 30箱

△チラシ(表面)

子供の部  
受付時間 午後12時00分  
開始時間 午後14時30分  
終了時間 午後16時00分

大人の部  
受付時間 午後12時00分  
開始時間 午後14時30分  
終了時間 午後16時00分

★景品ご協賛店舗・品物★  
神保町グルメかるた 参加した人にもれなく進呈(先着300名で終了)  
① 新世界旅館 食事券(¥1,000) 10枚  
② SANKOUEN CHINA 食事券(¥1,000) 10枚  
③ ピヤホール ランチオン グラスビール1杯無料券 10枚  
④ TeaHouse TAKANO セイロンティー茶葉1袋(100g)引換券 10枚  
⑤ スマトラカレー 共栄堂 食事券(¥1,000) 10枚  
⑥ 共立女子学園 共立女子大学カレー 30箱

アクセス  
三田線・新宿線・半蔵門線  
神保町駅A9出口から出て左へ  
曲がり2番目の信号を左に曲  
がった左手側にあります。

△チラシ(裏面)



△子供の部



△大人の部

※『神保町グルメかるた』の著作権は、共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 グラフィック・デザイン分野に帰属します。

## 教員あとがき

### 林田廣伸（共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 教授）

授業は「ライブ」だと思います。

特に演習科目は、教員と学生の「双方向ライブ」だと思います。

ですから授業は毎年同じ事をやっているようで、毎年違います。

正確に言うと毎回違うのです。

授業の最高の時は、教員のノリと学生のノリが一致した時です。

これは文章だけのシラバス（講義の要点・講義の到達目標）では

決して表す事は出来ません。

建築・デザイン学科の多くの演習はこの「双方向ライブ」を行っています。

そしてデザインコース4年次の「グラフィックデザイン演習Ⅲ」は

「理想的双方向ライブ」の可能性を秘めています。

巣立って行った学生たちが、何年か後に「いっぱい苦難があったけど、

最高に楽しい授業だった。」と思ってくれる事を願ってやみません。

### 田中裕子（共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 准教授）

今回の演習では、学外の方に発表を行うなど外部との接点を設ける事で、

学生側も緊張感、達成感が高まり、一層密度の濃い授業となりました。

学生はチームワークで制作を進める難しさや喜びを知るとともに、

神保町への知識や理解を深めることで、学生生活を送った

この神保町への愛着は大きくなったことでしょう。

本デザインコースでは、これからも地域・社会との連携を深め、

デザインを通して学生の柔軟な発想を発信することで、周辺の活性化に

役立つことができるよう、取り組みを続けていきたいと思います。

## 神保町周辺活性化デザイン計画 2018

共立女子大学 家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース  
グラフィックデザイン演習Ⅲ

- 監修：林田廣伸・田中裕子
- 編集：村瀬彩奈
- 協力：板倉昭司（共立女子学園 総務課 地域連携担当）
- 学生編集メンバー（グラフィックデザイン演習Ⅲ 4年）：  
岩崎真子、大岡紗奈、小澤麻帆、豊田明日香、渡部はるの
- 表紙デザイン（グラフィックデザイン演習Ⅲ 4年）：玉田晶子
- 写真：村瀬彩奈

● 2019年3月15日発行

● 発行所：  
共立女子大学  
家政学部 建築・デザイン学科 デザインコース  
〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1  
デザイン研究室 TEL03-3237-2819

© 2018 デザイン研究室